

科目名	精神医学			授業の種類	演習	講師名	
授業回数	15 回	時間数	30 時間	2 単位	必修・選択	必修	配当学年 時期
							2年 前期
【授業の目的・ねらい】 正常な人体における、内臓の構造と機能について理解し説明できるようになる。正常を正しく理解することで、その後の病理学、内科学などの疾患学理解の基盤的知識を養う。							
【実務者経験】							
【授業全体の内容の概要】 内臓の構造・機能について、細胞、血液、循環器系、呼吸器系、消化器系などを主に学習する。							
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 内臓の構造と機能について、正常な状態を正しく理解し、自分で説明できるようになる。後の授業で行われる、病理学、内科学などの疾患学理解に必要な基盤的知識を身につける。							
回数	講義内容						準備物(教材)
1	オリエンテーション、序説 PT・OTと精神医学のかかわり、 第1章 精神医学とは 第2章 精神障害の成因と分類、章なし DSM-5						
2	第3章 精神機能の障害と精神症状 第4章 精神障害の診断と評価						
3	第5章 脳器質性精神障害						
4	第6章 症状性精神障害						
5	第7章 精神作用物質による精神および行動の障害						
6	第8章 てんかん						
7	第9章 統合失調症およびその関連障害						
8	第10章 気分（感情）障害						
9	第11章 神経症性障害						
10	第12章 生理的障害および身体的要因に関連した障害 第13章 成人のパーソナリティ・行動・性の障害						
11	第14章 精神遅滞 [知的障害]						
12	第15章 心理的発達の障害 第18章 ライフサイクルにおける精神医学						
13	第16章 コンサルテーション・リエゾン精神医学 第17章 心身医学						
14	第19章 精神障害の治療とリハビリテーション						
15	第20章 精神科保健医療と福祉、職業リハビリテーション 第20章 社会・文化とメンタルヘルス、章なし 精神医学の分野で国家試験必須ポイントの紹介						
定期筆記試験							
【使用教科書・教材・参考書】 標準理学療法学作業療法学シリーズ精神医学（医学書院）							
【準備学習・時間外学習】 臨床心理学で学んだことを前提に精神医学の学修を行いますので、十分に臨床心理学で学んだことは復習しておいてください。							
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】							
レポート及び小テスト：50点、定期テスト：50点 合計100点とします。 ただし、各期ともに60%を満たない場合は再試験を実施することがあります。							